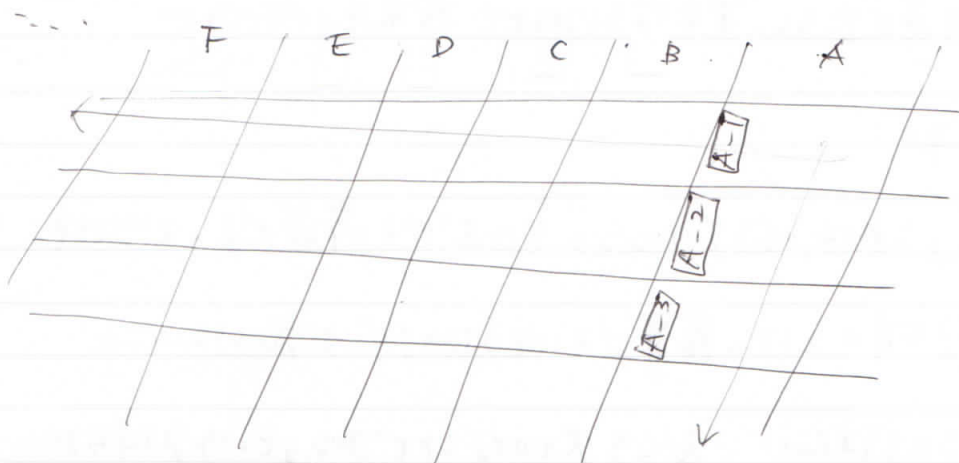


農業体験で気がついて基本の大切さ

2014. 3. 29. (土) 1回目 5<晴れた日.

① グレーゾーン分け.

A~Kまでの区画があり、1つのグレーゾーンは~~6~~<sup>8~9</sup>人。



アルファベットのグレーゾーンごとに協力して火田の仕事をしています。

火田は個人で種をまいてくれるのが、隣には慣れた人がいて、

分からないことを教えてくれる。  
和心者の

今日は、シヤガクモナなどの直送の講習会がありました。

印象に残ったことは2つあります。

1つは、今後の予定表が欲しいと言った時に、火田のおじさんが、

「おじさんがこれから行くことは、予定通りにいかないことだ」と

言ったことだ。天候により予定が急に変わることだ。

予定通りいなくても、物事のありのまま見て、観察し自然と共に生きる  
感覚をやってほしいと思っています。

もうひとつは、ニセがりの木の植え方を習っている時、

「7~8年、農業を経験はいても、基本がしっかりしていないと、

ふいふい野菜しかできない」という言葉で。

どなたかのように植えても芽も出るし、実もなるけれど、成長も「バラバラで」

うまく育たないからで。

「基本が大切」これは イングリッシュヒルズでも、茶道でも、どこでも

共通して言えることだ。そして、農業でも、同じことだと思います。

基本は簡単なことではない、むしろ大切なことである』ということ、

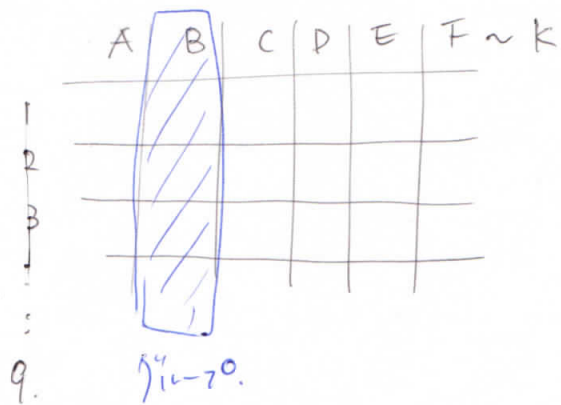
（何をやる時にも、わかるが、正しいに育てていかなければ、

手ごたえがわからないで、何も分らないことだらけで、周りの人への

お金のと、第一回は楽しく作業がこころで、



火田は A~K までに分かれていて、さらに 1~9 の区画に分かれている。



和の区画は H-3 である。  
70を引けばいい。

アムアムバットの 70-70 に合わせて  
火田の仕事を 70 に合わせる。



初日に植えたのは、ニセカズモ、キャベツ、春菊、小松菜です。

来週はサツマ芋とナスを植える予定です。





あついで、つちをかいて、火田を耕している様子。